

平成24年度 事務事業評価シート

※平成23年度に実施した事業を評価しています

事務事業名称	常時啓発事務					継続			
コード	96	-	23	-	01	-	00	予算事業名	選挙啓発
担当部署	選挙管理委員会事務局					予算事業コード	会計 10 款 02 項 04 目 02		

1. 事業の位置付けと関連計画等

第三次川越市総合計画後期基本計画における位置付け 位置付けなしの場合 無 法令による実施義務 義務

基本目標(章)		根拠となる法令、条例等	公職選挙法第6条
方向性(節)		個別計画等の名称	なし
施策			
細施策			

2. 事業の目的と概要

事業の目的 (誰・何を対象に、何のために実施するのか)	市民全体に対し、選挙に関する意識の向上を図る。
事業の概要 (活動内容、実施手段・方法など)	うちの配布、書道コンクール、選挙啓発パンフレットの配布。 事業によっては、明るい選挙推進協議会会員とともに実施している。

3. 実施にかかるコストと実績

(単位:千円)

		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
予算額		1,277	1,291	1,024	920	865	
事業費	A	1,070	1,218	851	871	865	865
	B	5,920	4,440	4,440	4,440	4,440	4,440
総コスト(C=A+B)		6,990	5,658	5,291	5,311	5,305	5,305
正規職員(1年間の従事人数)		0.80人	0.60人	0.60人	0.60人	0.60人	0.60人
臨時職員(1年間の従事人数)		0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
国県支出金	D	0	0	0	0	0	0
その他特定財源	E	0	0	0	0	0	0
市の財政負担(=C-D-E)		6,990	5,658	5,291	5,311	5,305	5,305

※24年度、25年度の事業費、人件費は見込額  
※臨時職員の給与も、人件費に含みます。

4. 成果指標・活動指標による分析

活動	中心指標	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	指標の定義
活動	うちの配布本数	本	4,800	5,800	3,500	4,000	夏まつり・花火大会等における選挙啓発うちの配布本数
活動	書道コンクール応募者数	人	498	568	837	684	1月に開催する書道コンクールへの応募者数(市内小・中学生対)
活動	選挙啓発パンフレット配布部数	部	4,440	4,440	4,520	4,260	市内中学2年生に配布している選挙啓発パンフレットの配布部数
中心指標の考え方		本事業は、活動と成果(投票率の向上)が直接に結びつかないため、活動指標を中心に評価する。					
指標に基づく評価		近年、全国的に投票率の低下が大きく、特に、若い世代の投票率の低さが問題となっている。しかし、啓発事業の成果は短期間に出るものではなく、継続して実施することに意義があると考えます。					

5. 事業の実施を通じた分析・評価

(1) 現在の課題と状況	有効性に課題 効率性に課題
有効性のある投票率向上対策が求められており、今後も継続的な啓発事業の推進が必要と考える。	
(2) 比較参考値(他市での類似事業の例など)	
各市町村においても各種啓発事業を実施しているが、事務局職員数・予算規模などにより具体的な実施内容は異なる。近年では、主に若年層に対する啓発に力を入れている市町村が多い。	
(3) 事業を廃止・縮小したときの影響	
有権者の政治意識が低下し、民主政治の基盤である選挙の意義が大きく損なわれるものと考えます。	
(4) 所属長自己評価(今後の方向性)	継続
常時啓発は今後も継続的に実施する必要がある。さらに、若年層の政治意識の向上が図れる新たな取り組みを検討していきたい。	